



8/3(土) 可児川環境調査 8/7(水) 防災クロスロード



10/7(月) 地域課題講座① 11/18(月) 市長講演会



12/21(土) 多職種連携教育 2/10(月) グループ討議

可児高等学校の取り組み一覧(平成25年度)

実施日	内容	参加生徒
6/28(金)	オリエンテーション(市職員)	17人
7/13(土)	市主催「可児川の環境調査」へのスタッフ参加にむけた事前学習	30人
8/3(土)	上記「可児川の環境調査」へのスタッフとして参加	20人
8/7(水)	防災クロスロード体験(市職員・可児高校教職員などとの共同課題解決活動)	19人
10/7(月)	地域課題講座①「少子高齢化問題」(高齢福祉課・健康増進課職員)	16人
10/21(月)	地域課題講座②「財政問題と経済政策」(財政課・経済政策課職員)	10人
11/18(月)	市長講演会(1年有志6人が運営)	全校
12/21(土)	地域医療の多職種連携教育への参加(揖斐郡北西部地域医療センター)	23人
2/10(月)	継続的に活動してきた生徒による報告と提言(市議場) 介護を課題としたグループ討議(市議会議員・介護専門職)	24人



若い世代と地域の課題を話し合おう

可児高等学校の取り組みを市と市議会が支援

可児高等学校では平成25年度から、地域課題解決型キャリア教育「エンリッチプロジェクト」を行っています。このプロジェクトの目的や内容について取り上げます。

可児高等学校の取り組み目的

可児高等学校では、平成25年度から、地域課題解決型キャリア教育「エンリッチプロジェクト」を行っています。この事業は、生徒が様々な職業や経験をもつ大人との関わりを通して、自分と社会や学問とのつながりを考え、学びの意味を実感し、志を立て、その実現に向けて全力投球できるようにすることを目的としています。

そして、送り出した生徒が、進学先で地域課題の解決に必要な広い視野や高い専門性を身につけ、ふるさとを思っ自分らしく活躍することが期待されます。

これは可児高等学校にとっても、市の将来にとっても大切なことであるため、昨年度、市と市議会はこの活動に対して職員を講師として派遣したり、講場での成果発表会を行うなどさまざまな支援を行いました。

可児高等学校の取り組み内容

この事業の取り組みとして、可児川の環境調査ではスタッフとして活動するため、市職員と打ち合わせ、参加する子どもたちのための紙芝居の作成を行い、調査に参加しました。また、防災クロスロード※体験や地域課題講座を行い、市の課題などを学びました。市長講演では、担当生徒が事前取材を

※防災クロスロード…災害時にさまざまな選択を迫られる場面で、どう判断するかを考え、議論するゲーム

行い、講演会運営をしました。地域医療と関わる勉強会では専門家に交じって、グループ討議や意見交換に参加しました。

成果と今後の取り組み

この事業に参加した生徒は議場において活動報告を行い、「大人との関わりを通して視野が広がった。答えのない課題にも挑戦する意欲が湧いた」「将来に対する思いが強くなり、目標が明確になり、学習する目的意識が高まった」などの感想を述べました。

併せて「地域のさまざまな課題について立場を越えて話し合う場を設け、高校生を始めとした若い世代を参加させて欲しい。」という提言も行いました。可児高等学校では、平成26年度もこの事業を推進する方針です。

問合せ

- 市の支援について 総合政策課
- 市議会の支援について 議会事務局
- 可児高等学校 ☎10000



富田 成輝市長

可児高等学校の「地域課題解決型キャリア教育」に参加した生徒の皆さんは、市職員を始め、多くの「大人」と接し、様々なことを学び、色々な考え方や世界があることに気づいたと思います。この活動を契機に自分で自分の殻を破らずに、どんどん色々なことに触れて、経験を積み、素晴らしい人生、素晴らしい未来を作っていただけることを期待しています。

市長/市議会

議場での「地域の様々な課題に取り組む場に、高校生を始めとした若い世代を参加させて欲しい」との提言の後、その実践として介護を課題としたグループ討議を、議員や介護専門職の方と行っていただきました。このような大人と交流する場を作っていくことが、地域の課題解決の方法の一つになると思います。今後も議会は市長と相談しながらこのような場を増やしていきたいと思っています。



川上 文浩議長



上村 力校長

生徒が惜しみなく勉学に励む支えとなる、志や学習意欲が高まる場を設けていただき、有難く思っております。プロジェクト名の「エンリッチ」は「縁リッチ」「縁立地」「縁立知」とも書き、ご縁を大切に、地域の発展と生徒の知性向上を一体的に推進しようという願いが込められております。今後、生徒がお世話になる機会が増えようかと存じますが、ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

可児高等学校



深野 陽菜さん

私はキャリア教育で関わった大人の方々の言葉を聞いて、今の勉強を毎日続けることが、私がめざす保健師の仕事に打ち込んでいく土台になることに気づきました。そして、勉強する意味や価値を感じ、がむしゃらに勉強できるようになりました。これからも毎日一生懸命がんばって志望校に合格し、授業や実習に全力で取り組み、広い視野をもった大人になって、可児市の役に立ちたいです。